

ボランティア等との共催事業

ほしみるっ！（富山大学天文同好会）

1 ねらい

家族で四季の星空を楽しみ、星について関心を高めたり家族の絆を強めたりする。

2 期日

- ①平成28年 5月14日（土）～15日（日）【1泊2日】
- ②平成28年 7月 2日（土）～ 3日（日）【1泊2日】
- ③平成28年 9月10日（土）～11日（日）【1泊2日】
- ④平成28年10月 8日（土）～ 9日（日）【1泊2日】

3 対象 小学生を含む親子

4 参加人数／募集人数

- ①31名（宿泊 10名、日帰 21名）／31名
- ②31名（宿泊 24名、日帰 7名）／31名
- ③27名（宿泊 21名、日帰 6名）／27名
- ④25名（宿泊 18名、日帰 7名）／25名

5 講師・スタッフ 国立大学法人富山大学天文同好会

6 共催 国立立山青少年自然の家

7 日程

	午前	午後	夜
1日目		16:30～ 受付 17:00～ 夕食	19:00～21:00 プラネタリウムやPCによる宇宙の話 天体観測（60cm大型望遠鏡） ゲームやクラフトなど
2日目	朝食 自由散策		

8 参加者（保護者）からの感想

- 人形劇で神話に基づいた星座の話が楽しかったです。プラネタリウムでは、人形劇で話してもらった星座の探し方の説明がありとてもよかったです。最後には、天体望遠鏡で雲の隙間から星が見えたことがとても印象的でした。
- 紙コップを使ったミニプラネタリウム作りでは、作るときもわくわくしていたのですが、出来上がって天井に映し出した時には子供たちと一緒に大喜びしました。
- 講師の大学生の方々の天の川や星のお話がおもしろく、さらに星の知識も豊富で子供たちのいろいろな質問にも答えていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。
- プラネタリウムで学んだことを生かしたクイズもあり子供たちは大喜びでした。星博士になった子供が、天体観測棟からの帰り道「楽しかったよ」と話してくれました。

9 成果

- ほしみるっ！のイベントが浸透し、リピーターも増えてきた。6月にはすべての回の定員に達するほどの応募があり人気プログラムであった。
- チラシの作成や当日の準備など、同好会でほとんど行うことができた。雨天プログラムの内容も、その時に合ったテーマの内容で、家族で楽しめるようなクイズやクラフトなどをいくつも考え、実施できた。

10 今後の課題

- 今年度、晴れの特異日を選んで開催日時を設定したが、天候が不安定でほとんど星空観察ができなかった。天候は選ぶことはできないが、特異日などを選んで来年度も日程を入れていきたい。

